

2018年7月30日
株式会社あしたのチーム

浄土真宗の高僧と、人事のプロが提言！
リーダーとして大切なことは、すべて親鸞聖人から学べ！
浄土真宗本願寺派至心山信行寺十七世住職 浅野弘毅氏
あしたのチーム代表取締役会長 高橋恭介著
『「他力本願」マネジメント』7/28(土)出版

<https://www.ashita-team.com/>

人事評価クラウドで中小企業の働き方改革をサポートする、株式会社あしたのチーム（本社：東京都中央区、代表取締役会長：高橋恭介、以下「あしたのチーム」）は、2018年7月28日(土)に、浄土真宗本願寺派至心山信行寺十七世住職 浅野弘毅氏と、あしたのチーム代表取締役会長 高橋恭介による著書 『「他力本願」マネジメント』を、アスコムより出版いたしました。

■書籍内容紹介

浄土真宗の高僧と、人事のプロが提言！リーダーとして大切なことは、すべて親鸞聖人から学べ！今のリーダーに必要なのは、親鸞聖人の教えである「他力本願」の心。会社の成長と社員の幸福を実現させるための答えが、ここにある！

- 「社員が辞めない会社にするには何をすればいいか？」
- 「部下の上手なほめ方、叱り方はあるか？」
- 「生産性を向上させるために、マネジメント層が一番はじめにすべきことは？」
- 「なぜ、マーケティングだけではヒット商品を生み出せないのか？」
- 「リーダーは常に利益を追求してはダメなのか？」
- 「会社には、経営理念を掲げたほうがいいのか？」
- 「いかにして、社員に会社への愛着を高めてもらえるか？」
- 「なぜ一流の経営者は、仏教に傾倒していくのか？」 etc.

企業のリーダー層が抱えるリアルな悩み・課題に対して、浄土真宗本願寺派宗会議長の浅野弘毅と、これまで1300社以上の企業に独自の人事評価制度を提案し、企業の発展を支えてきた人事のプロ・高橋恭介が、「他力本願」をキーワードに徹底的にアドバイス！

【高橋恭介からのメッセージ】

「他力本願」という仏教用語をビジネス的に解釈すると、他力本願の「他力」とは「社員」のことだと考えられます。会社という組織において、経営者一人だけの力というのはたかが知れています。「社員」という自分よりも大きな存在を大切にすることで、はじめて会社は会社としての能力を発揮していくといえるのではないのでしょうか。

ノウハウの側面からいうと、社員を大切にすることというのは、私は時代に見合った人事評価制度を整えることだと考えております。また、現在「働き方改革」を迫られるリーダー層にとって、「企業の持続的な繁栄」と「社員の幸福」を両立することは喫緊の課題です。



浅野御住職が語られる親鸞の教えは、まさにこの課題を解決するために必要なリーダー層の「人間力」を高める箴言に溢れています。本書は、すべての中小企業経営者の「心を救う」ものです。

どうにも経営に行き詰っているとき、何をしても上手くいかないとき、経営から逃げ出したいとき、廃業すらしてしまいたいとき、孤独な日々が続いているとき、ぜひ本書を傍らに置いて、親鸞聖人の教えに耳を澄ませてみてください。

経営者はいかにして生き、いかにして社員と向き合い、いかにして100年企業を実現するか、そのためのヒントが必ず見つかるはずです。

■「他力本願」マネジメント 概要

- ・ 出版社 : 株式会社アスコム
- ・ 発売日 : 2018年7月30日(月)
- ・ 著者 : 浅野弘毅, 高橋恭介
- ・ URL : <https://goo.gl/1zkQ2n>

<目次>

序章 「他力本願」マネジメントを入門的に知る

「他力本願」の世界によろこそ(浅野弘毅)

健全な「他力本願」マネジメントを実践するために(高橋恭介)

第1章 執着と欲をなくせば業績は上がる

- Q.1 「とにかく金を稼ぎたい」という一心で経営して何か問題ありますか?
- Q.2 貪欲に利益を追求しているのに、なぜ業績が上がらない?
- Q.3 リーダーのための「成功法則」があったら教えてください
- Q.4 数字を基準に物事を考えるのは間違っていますか?
- Q.5 欲望を原動力にすると会社を大きくできるのでしょうか?
- Q.6 「功德」はビジネスにも役立つ考えですか?
- Q.7 マーケティングだけで商売がうまくいかないのは、なぜ?
- Q.8 経営者として嘘や隠し事は許されますか?

第2章 人を育てるには方便と利他の心で

- Q.9 社員を育てるときパワハラにならないか心配です
- Q.10 どんな嘘のつき方をすれば、社員が育つでしょうか?
- Q.11 社員がすぐ辞めてしまいます。ブラック企業ではないのに…
- Q.12 部下のやる気を引き出すほめ方と叱り方を教えてください
- Q.13 社員とどうコミュニケーションをとればいいのか?
- Q.14 社員にやる気が見られません。尻を叩いたほうがいいのでしょうか?
- Q.15 成果主義は人を育てますか?
- Q.16 社員全員が共有できる経営理念は必要ですか?

第3章 親鸞の教えがリーダーのメンタルを強くする

- Q.17 リーダーとしての「覚悟」について教えてください
- Q.18 これからのリーダーに必要な心構えとはなんですか?
- Q.19 赤字が3期も続き、自分の能力のなさに嫌気がさしています
- Q.20 この先、リーダーにはどんな資質が求められるのでしょうか?
- Q.21 マイナス思考から抜け出す方法がありますか?
- Q.22 部下の裏切りに怯える毎日。どうすれば信じられるのでしょうか?

第4章 「他力本願」マネジメントで人と会社は伸びる

- Q.23 念仏を称えるだけで本当に状況が好転するのですか?
- Q.24 本当の幸せは、どこにあるのでしょうか?
- Q.25 なぜ経営者には宗教家とつきあう人が多いのでしょうか?
- Q.26 占いに頼るのも他力本願ですか?
- Q.27 正直なところ、護られている実感がありません

■著者プロフィール

浄土真宗本願寺派至心山信行寺十七世住職

1953年生まれ。中央大学法学部卒業。91年、浄土真宗本願寺派宗会議員当選(四州教区選出)。
2001年、浄土真宗本願寺派総務を務めるなど当派の発展に力を入れる。
2016年12月、浄土真宗本願寺派宗会議長就任。
現在は宗会議員として8期目となる。
都市開教に尽力、川崎市生田山信行寺を拠点として南無阿弥陀仏を説く。
主な著書に『下手な説法も数々説けば』がある。

株式会社あしたのチーム代表取締役会長 高橋恭介

1974年千葉県松戸市生まれ。千葉県立船橋高校出身。東洋大学経営学部卒業後、興銀リース株式会社に入社。リース営業と財務を経験する。2002年にプリモ・ジャパン株式会社に入社。副社長として人事業務に携わり、当時数十名だった同社を500人規模にまで成長させ、プライダルジュエリー業界シェア1位に飛躍させた。2008年に株式会社あしたのチームを設立、代表取締役社長に就任。現在、国内47全都道府県に営業拠点、台湾・シンガポール・上海・香港に現地法人を設立するまでに事業を拡大。1200社を超える中小・ベンチャー企業に対して人事評価制度の構築・クラウド型運用支援サービスを提供している。給与コンサルタントとして数々のセミナーの講師も務める。著書に『人が辞めない会社がやっている「すごい」人事評価』(アスコム)など多数。



■株式会社あしたのチーム 会社概要

代表者 : 代表取締役会長 高橋 恭介
代表取締役 CEO 赤羽博行

本社所在地 : 〒104-0061 東京都中央区銀座 6-10-1 GINZA SIX オフィスフロア 11F

事業内容 : ・人事評価クラウド型運用おせっかい「ゼッタイ！評価®」
・人事評価クラウド「コンピテンシークラウド®」
・教育・研修事業「あしたの履歴書®」
・その他人事関連事業

資本金 : 4億1,010万円(資本準備金含む)

設立 : 2008年9月25日

URL : <https://www.ashita-team.com/>